

研究課題：小児の急性尿細管間質性腎炎における CKD 移行や再燃の予測因子の検討

1. 研究の目的

急性尿細管間質性腎炎(TIN)は、早期にステロイド薬を開始しない場合、慢性腎臓病(CKD)にいたる症例が存在します。一方、自然軽快する例もあるため、その適切な介入のタイミングは不明です。またステロイド治療後、再燃例も存在するが、そのリスク因子は不明です。そこで本研究では、当院で診断した TIN の患者を対象として、初発時の各種パラメータと経過、および長期的な医学的アウトカム（再燃、CKD）の関連を調査します。

2. 研究の方法

- ① 2003 年～2020 年 12 月末まで、当院で診断した TIN
 - ② 診断時 15 歳以下
 - ③ 6 か月以上の観察期間が得られていること
- 上記①～③をすべて満たす患者様に対して、電子カルテを用いて後方視的に研究します。

3. 研究期間

倫理委員会承認日より西暦 2022 年 7 月 31 日まで

4. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録のみ

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

本研究の内容に関しては後に学会または誌上で発表し、公表します。

6. 研究組織

研究機関：独立行政法人埼玉県立小児医療センター

実施責任者：腎臓科 科長兼副部長 藤永 周一郎

実施分担者：腎臓科 医長 大貫 裕太

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ

下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2022年 7月 31 日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

独立行政法人埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）